

民事法学（池田）

第1案

市民生活の基本法としての民法を中心に、会社法や民事訴訟法などを学ぶことによって、人が社会の中で生きる上での権利と義務という基本的なルール（契約という自分たちのルール作りを含む）を理解し、自分で判断し自分の行動に責任を持てる、現代市民としての基本的な素養を身に着けることができる。

第2案

市民生活の基本法としての民法を中心に、会社法や民事訴訟法などを学ぶことによって、人が社会の中で生きる上での権利と義務という基本的なルール（契約という自分たちのルール作りを含む）を理解し、自分で判断し自分の行動に責任を持てる、現代市民としての基本的な素養を身に着けることができる。また民法の考え方は、民事法体系の幹にあたるものとして他の法律の考え方の基本になっているので、他のさまざまな法律の学習にも役立つ。